

【入所施設】

水害時の避難確保計画 作成の手引き

近年、全国各地で自然災害が多発しており、要配慮者利用施設での逃げ遅れによる犠牲者の発生が頻発していることを受け、平成29年6月に水防法が改正されました。これにより、江戸川区地域防災計画に位置づけられた浸水想定区域内の要配慮者利用施設の所有者又は管理者においては、避難確保計画を作成することが義務化されました。

そこで、江戸川区では、要配慮者利用施設の所有者又は管理者(計画作成担当者)のご負担を少しでも軽減させるべく、「水害時の避難確保計画」の様式を作成しました。本手引きは、その様式に記入するにあたっての考え方などを示したものです。

施設利用者や子どもたちの水害に対する安全・安心の確保に向けて、計画作成に役立ててください。

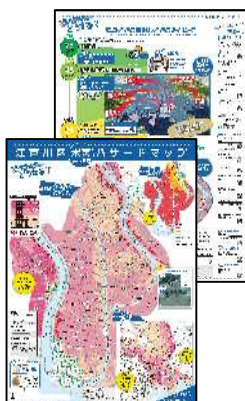
作成にあたって、まず、お手元に以下のものを準備してください



水害時の避難確保計画 (入所施設様式1～4)

- 「入所施設様式1～4」では、避難確保計画で作成すべき必要事項を掲載しています。この「入所施設様式1～4」を、江戸川区の各窓口にて提出してください。
- 様式は江戸川区公式ホームページよりダウンロードしてください。(「江戸川区 避難確保計画」で検索)

入所施設を有しない場合は、「[通所施設]水害時の避難確保計画」の様式を使用してください。



江戸川区水害ハザードマップ

- 江戸川区水害ハザードマップは、江戸川区公式ホームページからダウンロードできます。(「江戸川区水害ハザードマップ」で検索)

それでは、水害時の避難確保計画を作成していきましょう！

入所施設の“大規模水害(洪水・高潮)”と“内水氾濫”の考え方

大規模水害(洪水・高潮)

大規模水害については、巨大台風の襲来や長雨などの兆候により、災害発生前に対応できる時間が確保できるため、入所施設については、“**広域避難**”を基本として、そのタイミングや体制等を決めておきましょう

内水氾濫

内水氾濫については、急な大雨が江戸川区内で降った場合に、道路冠水や床下床上浸水が発生し、待避や避難が必要となる可能性がありますので、「いつ」「どこに」待避・避難するのかが決めておきましょう

通所施設 様式1 の作成

内水氾濫の危険性がない施設は記入する必要はありません

- 施設名を記入する
- 計画を作成した日付を記入する
- 平日・休日のおおよその利用者数と施設職員数を記入する

2023 年 1 月 1 日作成)
(施設名) 特別養護老人ホーム〇〇〇〇〇〇〇〇 水害時の避難確保計画

入所施設 様式1

- ・この計画は、水防法第15条の3第1項に基づくものであり、本施設の利用者の洪水時の円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的とする。
- ・計画を作成及び必要に応じて見直し・修正をしたときは、水防法第15条の3第2項に基づき、遅滞なく、当該計画を江戸川区長へ報告する。
- ・この計画は、本施設に勤務又は利用する全ての者に適用するものとする。

【利用者:(昼間) 20 人、(夜間) 20 人 / 施設職員:(昼間) 10 人、(夜間) 4 人】
 「大規模水害時」の避難誘導や避難経路、防災体制については、「入所施設様式3及び入所施設様式4」に整理する。

1. 大規模水害(洪水・高潮)を想定した対応

大規模水害 (洪水・高潮)

施設 **1~3** 階 ハザードマップ 大判地図で確認!

何階まで浸水するか
2 階

どのくらい浸水が続くか
1~2週間

施設利用者・施設職員の広域避難先

広域避難先	広域避難先への移動方法
〇〇〇〇(千葉方面のグループ施設)	<input checked="" type="checkbox"/> 自動車
※広域避難ができない場合	<input type="checkbox"/> バス (※路線バスの場合はバス停を記入) (バス停 ~ バス停)
地域防災拠点 国府台台地	<input type="checkbox"/> 電車 (駅 ~ 駅)
待避施設や近くの頑丈な高い建物	<input type="checkbox"/> 徒歩・自転車
〇〇小学校(待避施設)の〇階以上	<input type="checkbox"/> その他 ()

「入所施設様式3-1,3-2および4-1」に、大規模水害時の避難行動や避難経路、防災体制を記入しましょう。

2. 内水氾濫を想定した対応

内水氾濫

施設 **1~3** 階 地下空間 **無**

何mまで浸水するか
0.2~0.5 m

比較して
対応を決めましょう!

※内水氾濫時の「浸水継続時間(どのくらい浸水が続くか)」については、数時間~数日間におよぶ恐れがあります

対応 施設内で安全を確保する

例)2階以上で避難に十分なスペースが確保できる場合

対応 施設外へ避難をする

例)1階建の施設で1階が浸水してしまう場合

「いつ」対応するか
周辺が浸水し始めたら

「どこに」避難するか
高年齢者等避難

「いつ」対応するか
施設の2階以上

「どこに」避難するか
〇〇小学校

1. 大規模水害時の浸水想定を確認し、休校・休所のタイミングを決める

■ 施設の階数を記入する

■ ハザードマップ(大判地図)で、施設周辺で想定される浸水深、浸水継続時間を確認して記入する

■ ハザードマップ(大判地図、冊子p09)を参照し、大規模水害(洪水・高潮)時の広域避難先を記入し、移動方法をつける

■ ハザードマップ(冊子p14)を参照し、広域避難ができない場合の避難先(地域防災拠点、待避施設)を記入する

大規模水害時の避難行動は「入所施設様式3-1,3-2」で、避難経路は「入所施設様式4-1」でまとめます。

2. 急な大雨で内水氾濫が発生し、安全の確保が必要になった場合の対応を決める

■ 施設の階数、地下空間の有無を記入する

■ ハザードマップ(冊子p31)で、施設周辺で想定される内水による浸水深を確認して記入する

■ 施設の階数と内水で想定される浸水深を比較 [以下いずれかの対応を記入]

施設内で安全が確保できる場合は、いつのタイミングで施設のどこに避難するかを記入する

施設内で安全が確保できない場合は、いつのタイミングで施設外のどこに避難するかを記入する

■ 施設内で安全を確保する場合は施設内での避難経路を、施設外へ避難する場合は施設から避難先までの避難経路を「入所施設様式4-2」にまとめ

※施設内で安全を確保する場合は施設内での避難経路を、施設外へ避難する場合は施設から避難先までの避難経路を、「入所施設様式4-2:避難経路図」に記入しましょう。

3. 避難の確保を図るための施設の整備

【実施要員：(例)情報収集班 (例)〇〇課〇〇係 (例:具体的氏名)〇〇、〇〇

■ 情報収集・伝達及び避難誘導の際に使用する資器材等については、下表「備蓄品等」に示すとおりである。これらの資器材等については、日頃からその維持管理に努めるものとする。

備蓄品等	
情報収集・伝達	<input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> タブレット <input type="checkbox"/> ファックス <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 電池 <input type="checkbox"/> 携帯電話用バッテリー <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> ()
避難誘導	<input type="checkbox"/> 名簿(施設職員、施設利用者) <input type="checkbox"/> 案内旗 <input type="checkbox"/> タブレット <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 携帯用拡声器 <input type="checkbox"/> 電池式照明器具 <input type="checkbox"/> 電池 <input type="checkbox"/> 携帯電話用バッテリー <input type="checkbox"/> ライフジャケット <input type="checkbox"/> 蛍光塗料 <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> ()
施設内での屋内安全確保	<input type="checkbox"/> 食料(1人あたり 7 日分) <input type="checkbox"/> 食品用ラップ <input type="checkbox"/> 寝具・寝袋 <input type="checkbox"/> 洗面用具 <input type="checkbox"/> 飲料水(1人あたり 7 日分) ※大人1人当たり1日3リットルを目安 <input type="checkbox"/> トイレ用品(簡易トイレ、汚物保管用容器、トイレ袋とトイレットペーパー) <input type="checkbox"/> 燃料(カセットコンロ・カセットガス、固形燃料) <input type="checkbox"/> ()
その他	<input type="checkbox"/> ゴムボート <input type="checkbox"/> ロープ <input type="checkbox"/> ランタン <input type="checkbox"/> 発電機 <input type="checkbox"/> 発電機用燃料 <input type="checkbox"/> コードリール <input type="checkbox"/> 投光機 <input type="checkbox"/> テント <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> ゴミ袋 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> おむつ・おしりふき <input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> おやつ <input type="checkbox"/> おんぶひも <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> ()
浸水を防ぐための対策 <input type="checkbox"/> 土のう <input type="checkbox"/> 止水板 <input type="checkbox"/> その他 (〇〇)	

3. 備蓄品や持ち出し品等について決める

■ 備蓄品等の管理について実施要員を記入する

■ いざという時のために必要な備蓄品、資器材等を確認する
想定される浸水継続時間を考慮した日数分を確保しましょう

様式に記載した項目以外に必要なものについては、()に記入してください。

4. 情報収集・伝達の内容や方法について決める

■ 情報収集の実施要員を記入する

4. 情報収集・伝達

(1) 情報収集 【実施要員：(例)情報収集班 (例)〇〇課〇〇係 (例:具体的氏名)〇〇、〇〇

■ 収集する主な情報及び収集方法は、以下のとおりとする。

収集する情報	収集方法
気象情報	<input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> インターネット(気象庁HP等) <input type="checkbox"/> えどがわメールニュース(登録制)
洪水予報・河川水位	<input type="checkbox"/> インターネット(川の防災情報) <input type="checkbox"/> テレビ
避難情報	<input type="checkbox"/> 防災行政無線 <input type="checkbox"/> インターネット(江戸川区公式HP等) <input type="checkbox"/> エリアメール・緊急速報メール <input type="checkbox"/> えどがわメールニュース(登録制) <input type="checkbox"/> 江戸川区公式ツイッター <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> 江戸川区公式LINE <input type="checkbox"/> 江戸川区防災アプリ

■ 安全確保のために必要な情報を収集するため、施設内で主に用いる手段に 入れる

■ 情報伝達の実施要員を記入する

(2) 情報伝達 【実施要員：(例)情報伝達班 (例)〇〇課〇〇係 (例:具体的氏名)〇〇、〇〇

- ア) 体制の確立状況、気象情報、洪水予報等の情報を施設内関係者間で共有する。
(伝達手段 : **連絡網、館内放送**)
- イ) 避難先等について、利用者の家族へ連絡する。(伝達手段 : **電話・メールで連絡**)
- ウ) 通所施設を含む場合、休所の決定について利用者に周知する。
(伝達手段 : **ホームページ、電話・メールで連絡**)
- エ) その他、(**施設外へ避難をする場合は、施設入口に避難先の掲示をおこなう**)

■ そのほか、利用者や施設職員に伝達する内容があれば「エ)その他」に記入する

5. 防災教育及び訓練の実施

- ア) 毎年 4 月に、新規採用の施設職員を対象に研修を実施する。
- イ) 毎年 6 月に、全施設職員を対象として、情報収集・伝達及び避難誘導に関する訓練を実施する。
- ウ) その他、年間の教育及び訓練計画を、毎年 5 月に作成する。

5. 防災教育及び訓練のスケジュールについて決める

■ 施設職員の研修、訓練の実施、その計画の作成時期を記入する

地域防災計画で定められた要配慮者利用施設の所有者又は管理者は、避難確保計画を作成することに加え、利用者の洪水時等の円滑かつ迅速な避難の確保のための訓練の実施が義務付けられています。

(水防法第15条の3 第1項)

“大規模水害(洪水・高潮)”時の広域避難を考える

入所施設 様式3-1、3-2

「いつ、どこに”避難するのか」、
「いつ、誰が、何を”するか」を整理します

入所施設 様式4-1

広域避難先や避難経路、また、そこまで行けない場合の避難場所を整理します

入所施設 様式3-1 の作成

大規模水害(洪水・高潮)の発生が想定されるときは状況と、江戸川区から発表される情報を、時間の流れに応じてまとめています。これをもとに、“時間ごとの避難先”をまとめていきます。



【避難先】
「入所施設様式1」で検討した避難先について、江戸川区から発表される情報を参照しながら、広域避難先へ避難するタイミング、および広域避難ができなくなった場合の避難先を記入する

役割が3つを超える場合には、「入所施設様式3-2」を複数作成していただき、すべての役割を満たせるように整理しましょう
 (6ページには、4つ目～6つ目の役割の記入例を記載しています)

入所施設 様式3-2 の作成

大規模水害(洪水・高潮)の発生が想定されるときにの状況と、江戸川区から発表される情報を、時間の流れに応じてまとめています。これをもとに、「時間ごとのとるべき対応」をまとめていきます。



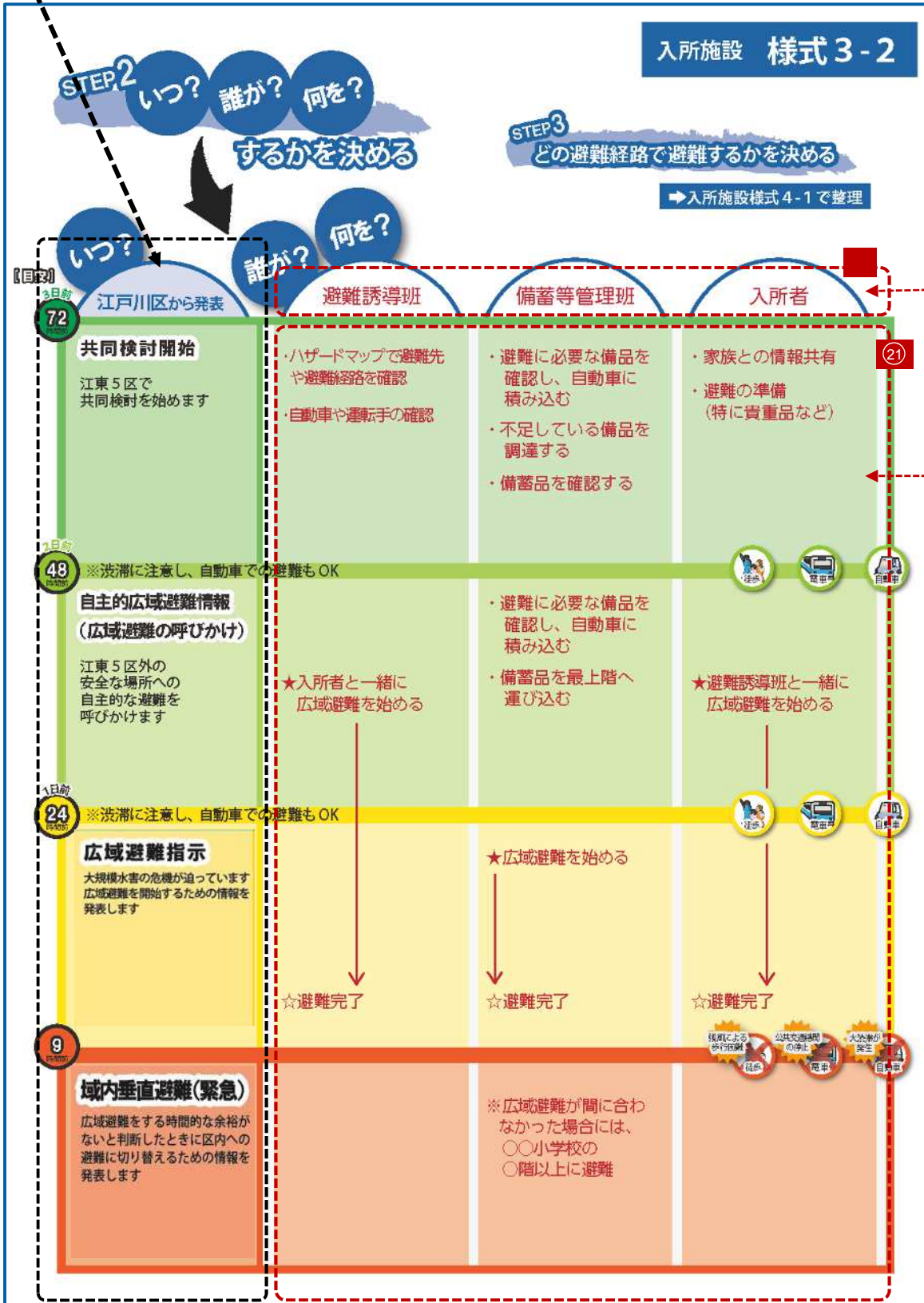
■【誰が?】
災害時の役割を検討のうえ、担当者(部署・班・氏名等)を記入する

②【何を?】
各担当の状況に応じた役割、対応行動を記入する

役割が3つを超える場合には、「入所施設様式3-2」を複数作成していただき、すべての役割を満たせるように整理しましょう
 (本ページには、5ページに引き続き、4つ目～6つ目の役割の記入例を記載しています)

入所施設 様式3-2 の作成 (役割が3つを超える場合の例)

大規模水害(洪水・高潮)の発生が想定されるときにの状況と、江戸川区から発表される情報を、時間の流れに応じてまとめています。これをもとに、「時間ごとのとるべき対応」をまとめていきます。



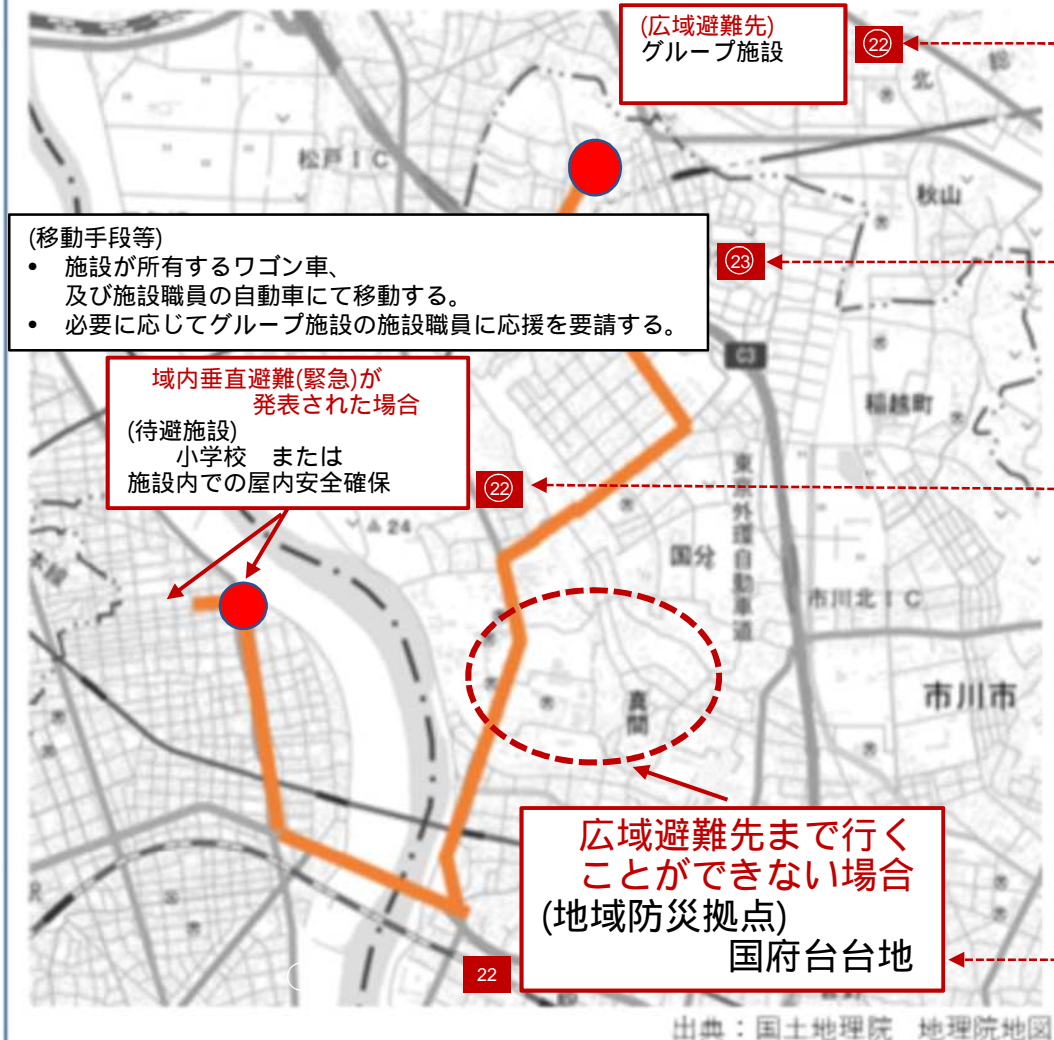
■【誰が?】
災害時の役割を検討のうえ、担当者(部署・班・氏名等)を記入する

⑳【何を?】
各担当の状況に応じた役割、対応行動を記入する

避難経路図 [大規模水害時]

広域避難先、および施設外へ避難する場合の経路

(施設外へ避難する場合の例)



22 「入所施設様式1」や「入所施設様式3-1」でまとめた広域避難先と、そこまで行けなくなった場合の避難先を確認し、避難先までの経路を設定する

23 「誰が」「どうやって」、避難誘導するかを記入する

避難誘導班(課 係、)が指示を出し、広域避難先やその他避難場所に向けて利用者の避難を誘導する

広域避難先が遠方の場合、地図が二枚以上になっても問題ありません

大雨によって道路が冠水したり、場所によっては土砂災害の危険性が高いところもあるため、ハザードマップ(冊子p.33)や避難先までの市町村のハザードマップを確認するなどして、できるかぎり安全な避難経路を設定する必要があります。

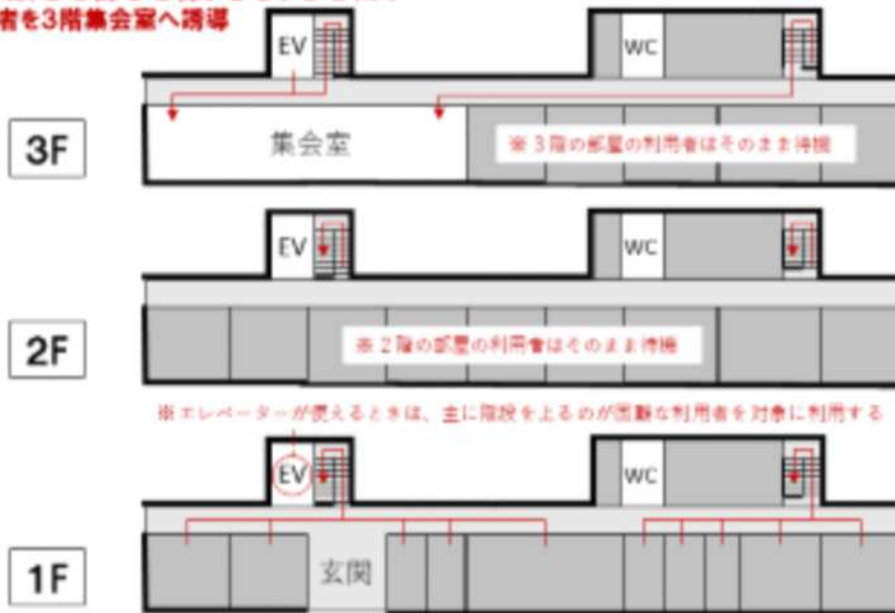
入所施設 様式4-2

■ 避難経路図 [内水氾濫時等]

(施設内で安全を確保する場合の例)

避難誘導班(〇〇課〇〇係、〇〇、〇〇)が、
1階利用者を3階集会室へ誘導

24 25



【いずれかの図を記入】

施設内で安全を確保
する場合の経路

24 施設内で安全確保の
ための場所と、そこまでの
経路(使用する階段等)を
設定する

25 「誰が」「どうやって」誘
導するかを記入する

エレベーターは停電や
浸水によって停止する
ことがあるので、留意する
必要があります。

(施設外へ避難する場合の例)

26 27



避難誘導班(課 係、)が、
原則徒歩にて、
利用者を 小学校へ誘導
歩行が困難な方がいる場合は、車椅子を利用する

出典：国土地理院 地理院地図

施設外へ避難する
場合の経路

26 施設と避難先の場所
を確認し、避難先までの経
路を設定する

27 「誰が」「どうやって」誘
導するかを記入する

大雨によって道路が冠水
することもあるため、ハ
ザードマップ(冊子p.33)
を確認するなどして、でき
るかぎり安全な経路を
設定する必要があります。

様式による避難確保計画の作成は以上です

作成した避難確保計画(入所施設様式1~4)を江戸川区の各窓口に提出してください

入所施設様式1~4は、避難確保計画で作成すべき最低限盛り込んで欲しい事項です。避難確保計画の実効性を高めるために、施設職員の緊急連絡網や外部への連絡先等についても整理しましょう。(入所施設様式1~4以外は提出不要) 国土交通省が公表している資料も参考にしてください。(「国土交通省 避難確保計画」で検索)